

## 石川県能登半島地震の

### 募金活動ご協力ありがとうございました。

1月19日（金）

何度も言ってますが今年は阪神淡路大震災から29年目となります。1995年1月17日午前5時46分、阪神・淡路大震災が発生しました。戦後初の大都市直下型地震は、関連死を含め6434人の命を奪い、住まいや仕事など暮らしの土台を崩壊させました。あの震災から四半世紀の月日が流れました。ここ数日のニュースでも、様々な震災に関する行事が報道されています。コロナ禍や被災者の高齢化により取りやめになっていることも報道されていました。17日には神戸の東遊園地では、竹灯籠で「ともに1.17」の文字が映し出されました。震災直後に「がんばろう KOBE」の文字をよく見かけたことを思い出します。また、3月11日（月）は東日本大震災から13年となります。私たちは今後も命を守り、自分の地域（町）を守るためにも、震災の記憶を風化させてはいけません。地震を想定した避難訓練も行いましたが訓練後は、阪神淡路大震災の「1.17 追悼の集い」で遺族代表あいさつをされる鈴木佑一さんの動画を見ながら、29年前の震災を風化させないように道徳や学活で学習を行いました。3学期は命の大切さや人との繋がりについて考えさせられる日がしばらく続きます。



※昨日生徒会役員が青垣支所の足立支所長さんに石川県能登半島地震の義援金を手渡してきました。皆様のご協力ご支援本当にありがとうございました。

